岩手教区報

第365号
立教186年5月1日
天理教岩手教務支庁
盛岡市馬場町3-40
TEL 019-622-7962
FAX 019-623-9597

コロナ禍からの前進

二戸支部長　羽澤道広

今年の3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本と厚生労働省から発表があり、5月8日に新型コロナの5類相当への移行が決定していることから、対応もインフルエンザと同程度へと段階的に移行していくようです。個人的には、何か山を越えたような、心のゆとりが芽生えているように感じていますが、中断している直会をどうしようかなど、コロナ禍で変更したことについて頭を悩ませております。

それに加え、宗教と金、政治について報道されることが続き、教会と距離を置く方や謂れのない噂話を質問されるなど、少なからず影響を受けていますが、「人のふり見て我がふり直せの精神で、襟を正していきましょう」と地域の教友と励まし合っております。

コロナ禍で大きな変化がありましたが、私の住む地域では葬儀が一番影響をうけているようにきく変貌しています。一方、コロナ禍前より年祭を頼まれることが増えました。人が集まりづらいこの時期に何故なのか気になっていたところ、「会食はできないし、近い親族のみで行えるからやり易い」との話を聞いて、納得しました。

天理時報の手配りを続ける中に、一人暮らしの方とマスク着用や一定の距離をとるなどの対応をした上で、会話を心がけていました。以前一人暮らしをされていて、最近施設に入所された方の娘さんが、わざわざ参拝に来られ、「いつも声をかけてもらって嬉しかったと言っていました」と言葉をいただきました。「ひとことはなしはひのきしん」とは、こういうことなのかと喜ばせて頂きました。

変わってしまったことが、以前と同じようにできるようになるのだろうか、来なくなったあの人はまた参拝してくれるのだろうか、変えたことを元に戻した方がいいのだろうか等々、様々なことが脳裏をかすめます。今は三年千日の真っ只中にあり、何はともあれ教祖140年祭活動の波に乗りおくれないように取り組んでいくことが第一と思い直し、前向きに勇んで年祭活動に掛からせて頂きたいと思います。

教祖140年祭

ようぼくの声
～行事での感想・感話より～

羽澤弥栄子（二戸支部・荒澤分）

以前、支部婦人会総会の中で、「何事もありがたいと感謝して、ありがとうの言葉を身近な人に言いましょう」というお言葉に感銘を受けました。自分で出来ない事が増えた高齢の義父母に、私が当たり前のことをしても、「ありがとう」と言ってくれるので、とても嬉しくなります。義父母も年はとりましたが、色々と家事をしてくれるので、私もその都度、「ありがとうございます」と言っています。このお話のおかげで最近我が家には、「ありがとう」が増えた気がします。

「ここは親里」という歌の4番に、

♪懐かしかんろだいに　ぬかずく夜更け
粉雪ちらちら　やかたも眠る
やっと一人導き　帰ってきたら
心に力が　今よみがえる
ここは親里　たすけの里よ
あなたと私の　まことの故郷よ♪

とありますが、この歌詞がとても素敵です。特に、「やっと一人導き」のところに憧れを感じます。以前働いていた会社の先輩に「天理教は素晴らしい宗教だと思う」と言ってくれた方がいました。やっと一人導けるのか、と思うより早く、「私らしいと思った訳を話してくれました。

それは、私と義母が話をしている様子をみて、本当の親子のようだと思ったそうです。「嫁と姑は難しいと言われることが多いのに」と考えた先輩は、「天理教の教えが素晴らしいからなのでは」と思ったとのことです。お道では、「嫁は育ててかせて頂きますが、義母がその教え通りに私に接してくれているからなのだと感謝した次第です。

わがままな私ですが、義父母は私の事を娘のように育ててくれました。思いっきり甘え、楽しく暮らしてきました。私が義は嫁の立場ですが、長男は結婚していますので、姑の立場でもあります。私が義父母にしてもらったように、長男のお嫁さんにも、娘と思って接したいと思っています。10年、20年後に、今度は私と息子のお嫁さんの様子を見て「天理教さんは違うな」と言ってもらえるようになりたいと思っています。

成人の鈍い私ですが、日々笑顔で暮らし、教会につながっていれば出来ることもあります。私は、仕事を休んで月次祭に参拝していたので、会社の皆さんは、我が家がお道を信仰していることを知っていました。我が家の信仰を知らなかったら、私と義母が仲良く見えても、「天理教って素晴らしい宗教だ」とは思わないでしょう。「あの家族は仲がいい」だけで終わっていたと思います。

日々月々、教会に足を運び家族仲良く、陽気に教えに基づいた暮らしをしていけば、その中ににをいがけ、おたすけにつながる種があるのではないかと思います。

婦人会創立110周年「会員決起の集い」感話
於浄法寺分（令和1年6月30日）

行事予定――【5月分】

1日　役員会（11時）
3日　青年会東北ブロック大会in福島（～4日）
4日　教職員の集い講演会及総会（10時）
13日　災救隊支部幹部研修会（10時）
〃　学生担当委員会例会 zoom（19時30分）
21日　学生会新入生歓迎会（10時）
〃　女子青年例会（10時）
28日　少年会例会（12時）
29日　災救隊教区訓練（～30日）
31日　婦人会例会（10時）
〃　主事会（15時）

「ようぼく一斉活動日」本部巡回報告

村田幸喜講師

去る４月１日（土）、教務支庁を会場に、教祖140年祭活動の一環として今秋から始まる「ようぼく一斉活動日」の主旨と開催要項の説明がなされた。参加対象はようぼく。教区・支部の運営のもと、全支部で拠点教会を設定し、これを会場（複数会場可）とする。日程は年祭活動期間中（立教186年秋から188年まで）に計５回、全会場、同じ日に実施される。内容は、おつとめ、「諭達第四号」拝読、本部よりビデオメッセージ、会場ごとに設定した自主プログラム（ひのきしん、講話、感話、懇談・ねりあいなど）を実施する。

その後、質疑応答の時間が設けられ、自主プログラムの内容例など、実務面の詳細について質問に応えられた。

学生担当委員会

「春の学生おぢばがえり」団参報告

岩手教区学生会は、去る３月28日、本部中庭において開催された「立教186年春の学生おぢばがえり」に、学生14人（バス利用７人、現地参加７人）、担当者４人（運転手含む）が参加した。

25日、岩手をマイクロバスで出発した一行は、26日朝おぢばに到着。本部月次祭を参拝後、ユニバーサルスタジオジャパンに移動して、楽しいひとときを過ごした。

27日は、現地参加の学生が合流し、西泉水プール前広場で催された、「お楽しみ広場」に参加。各テントブースで様々な趣向を凝らしたゲームなどに、学生らは時間いっぱい楽しんだ。続いて神殿に移動し、「廻廊ひのきしん」に参加。ひのきしんについての説明を受けた後、本部西廻廊を勇んでひのきしんさせていただいた。夕食後、東本詰所にて行われた、「ホクホク東北陸・北海道交流会」に参加し、他教区との親睦を大いに深めた。

28日の式典当日は、快晴のご守護のもと、真柱様よりメッセージを戴き、実行委員長挨拶、決意表明と続き、道の学生成人目標を全員で唱和して、年祭に向けて、歩みを進めることを誓い合った。式典後は、各直属に分かれて、「直属アワー」に参加。梅谷詰所にて夕食後帰路につき、29日午前、無事に岩手に帰着した。

支部幹部研修会

日時　５月13日（土）午前10時
　　滝観洞駐車場集合
内容　教区訓練現場及び宿舎の視察
対象　教区班、支部班長

災救隊

「教区訓練」【５月29日・30日】

教区災救隊では、本年度の「教区訓練」を県南支部に於いて、左記のように開催致します。隊員及び教友の真実をもって、勇んだ地域のひのきしんを実践させて頂きたいと思いますので、一人でも多くのご参加をお願い致します。

記

日　時　５月29日（月）午前９時集合
　　30日（火）午後１時解散
現　場　住田町滝観洞周辺
　　（住田町上有住字土倉298－81）
内　容　刈払い、遊歩道の整備、立木枯木の伐採など。
宿　舎　釜鉄分教会
　　（釜石市大渡町１－７－31）
集　合　滝観洞駐車場
参加費　１人　１０００円
携行品　隊服、ヘルメット、安全靴、作業、宿泊に必要な物品。
申込み　５月10日迄。支部毎にとりまとめて事務局（高橋副隊長）へ。

青年会

「三年千日勉強会」報告

教区青年会では、去る４月９日（日）10時より、教務支庁を会場に、「三年千日勉強会」を開催し、６人が参加した。

第１部では高橋邦之主事が講話。諭達発布の経緯や歴史を話された後、三年千日とはどういうものかを「諭達第四号」をもとに話された。また、教祖100年祭の際、前真柱様がご発布された「諭達第三号」の中で、自身が特に心に残っている一節を抜粋して紹介された。

高橋主事は、「お道の御用を一生懸命つとめ励む中に、教祖の親心を身に感じて通ることが、三年千日では大切である」と述べられた。

続く第２部では、参加者が１人ずつ、『稿本天理教教祖伝逸話篇』の中で、印象に残っているお話を発表した後、全員で拝読した。その後、何故そのお話を選択したかの理由と、三年千日について思うところをそれぞれ発表した。

最後に、会員同士で意見交換を行い、教祖140年祭に向けての心構えを確認して、勉強会は終了となった。

道の教職員の集い

「第48回総会及び講演会」【６月４日】

教区道の教職員の集いは、総会及び講演会を６月４日（日）に開催致します。

午前10時より講演会（講師　吉澤正人氏・テーマ「元の理と物理学・新たな挑戦」）があります。誰でも聴講できますので、一人でも多くご参加下さい。

午前11時30分より、道の教職員の集い総会を開催します。

なお、講演会はリモートでも参加可能です。詳細はチラシをご覧下さい。